

知的創造の喜びとインセンティブ 及び競争力強化について

エーザイ株式会社 創薬第一研究所
杉本八郎

2003年2月18日 第2回JIPAシンポジウム

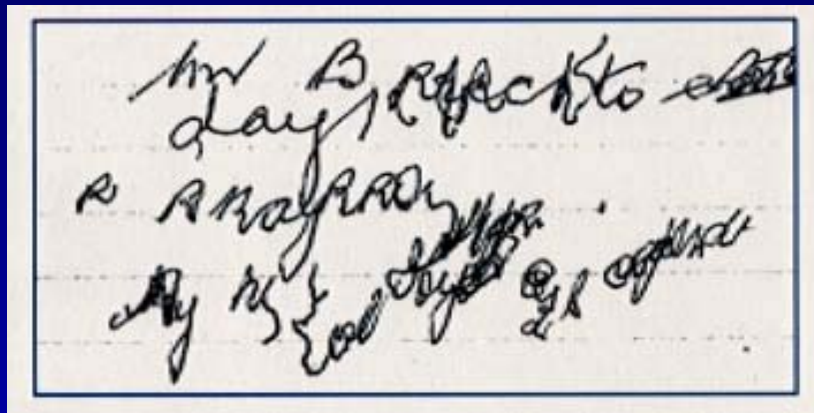
知的創造の喜び 1

発明・発見が世の中の役にたっていることを知ったとき

- ・世界中の患者様からの喜びと感謝の声
- ・企業の業績に貢献していることの喜び
- ・研究が一步世界をリードしていることの喜び
- ・母への恩返しのできた喜び

塩酸ドネペジルの書字障害の改善報告(英国)

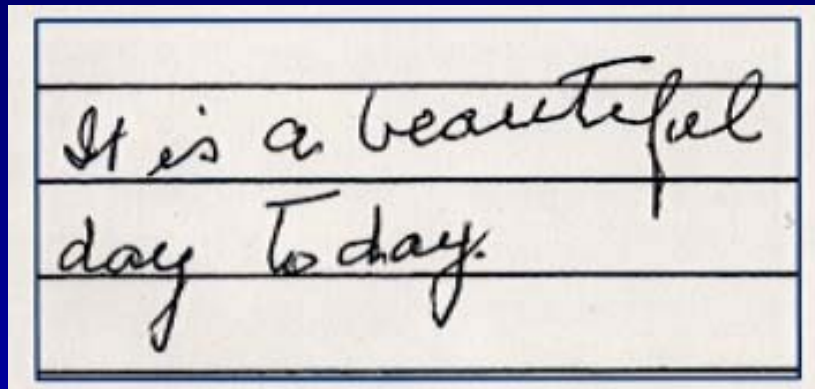
(注：アリセプト投与によりレスポンスのあった報告例であり、すべての症例に認められる効果ではない)



投与前

82歳女性

投与3カ月後



英国で医師からBritish Medical Journal（1999年12月4日号）に寄せられたアリセプトの効果に関する症例報告である。“認知機能改善に加え、患者、その家族にとって大切である書字障害改善を認めた”と報告している。

書字障害はアルツハイマー病の比較的早期からよく認められる症状であり、言語障害より強く出ることがあります。これは頭頂葉のネットワークの障害により起こると考えられ、はじめはスペルの間違い、構文上の間違いを犯すようになり、さらに進むと手書きの字型構築障害となって現れます。

知的創造の喜び 2

自分達の発明・発見が世の中に認められたとき

- ・新発売大会でのスタンディングオベーション
- ・受賞した時の喜び
恩賜発明賞、日本薬学会技術賞
化学・バイオ・つくば賞、英国ガリアン賞・特別賞
- ・マスコミからの賞賛

インセンティブは両刃の剣

効き目の強いくすりと似ている

- ・報奨金に一億円もらった喜び
- ・新薬の開発は多くのひとの血(知)と汗の結晶
- ・毒を塗ったジェラシーの矢に刺さって死亡？

競争力強化

変化に対応できるものが生き残れる

- ・新薬の開発展開を海外に求める
- ・知識を集約できるか

価値を生み出すものが勝ち残れる

- ・患者さまのニーズに応える
- ・生命産業は無限の可能性を秘めているが
海外の企業との競争に勝てるか？